

KOBAYASHI
ICHIZO
150th
ANNIVERSARY
小林一三
生誕一五〇年

阪急文化財団が贈る 未来へ、TAKARAZUKA!

小林一三生誕150年祭!!! Ver.3

HANKYU CULTURE FOUNDATION PRESENTS

～月組 VS 花組～

愛華 みれ

剣 幸

2023年 7月

8日(土) 13:00 開演 (12:30 開場) / 16:00 開演 (15:30 開場)

9日(日) 12:00 開演 (11:30 開場) / 15:00 開演 (14:30 開場)

Piano 吉田 優子
宝塚歌劇団・作曲家

6,500 円 (全席指定)

【チケットお申込期間】2023年5月23日(火)10:00～28日(日)17:00

【チケットお申込法】上記期間中のみ受付【抽選】となります(阪急文化財団友の会先行受付あり)

氏名・郵便番号・住所・電話番号公演名・公演日、枚数をご記入の上、下記までお申込みください。

メールのみ:お一人様1公演のみ受付、枚数は2枚まで。

メール itsuo-magnoliahall@hankyu-group.jp

※件名に「小林一三生誕150年祭!!! Ver.3」とご明記ください

●携帯メールでお申し込みの方は上記のアドレスからの返信となります。必ずドメイン指定を解除願います。

●お申込みの方でこちらからの返信を拒否された場合は無効となります。

●この場に応答の結果を必ず返信致します。返信の無い方はお手数ですが御連絡下さい。

●お申込後のキャンセルはお受けできません。悪しからずご了承ください。

主催 公益財団法人 阪急文化財団

<https://www.hankyu-bunka.or.jp/magnolia-hall/>

ご来場のお客様に安心してコンサートをお楽しみ頂けるよう、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、様々な対策を実施いたしております。なお、お客様におかれましても、感染拡大防止に繋がる行動に御協力を賜りますようお願い申し上げます。



逸仙美術館 MAGNOLIA HALL
マгноリアホール

阪急文化財団が贈る 未来へ、TAKARAZUKA！



小林一三誕生150年祭!!! Ver.3

HANKYU CULTURE FOUNDATION PRESENTS

～月組VS花組～

二〇二三年は阪急、東宝、宝塚歌劇の生みの親、小林一三誕生一五〇年!!!

タカラヅカに最初に誕生し100年以上存在する《月組》と《花組》

小林一三の精神を受け継ぎ、輝き続ける元月組と花組のトップスターが小林一三のもとに集結！
逸翁一五〇歳と月組と花組のあゆみなどなど、トークと歌で華やかに祝いましょう

剣幸 MIYUKI TSURUGI

富山県出身。1985年に宝塚歌劇団月組男役トップスターとなる。

『ミー・アンド・マイガール』日本初演では高い評価を得た。90年退団。

93年『蜘蛛の巣』主演で第18回菊田一夫演劇賞、2007年『カーネギーの日本人』で東京芸術劇場ミュージカル年間個人優秀賞、

09年『この森で、天使はバスを降りた』『兄おとと』で第17回読売演劇大賞優秀女優賞、

13年『ハロー・ドーリー!』で第21回読売演劇大賞優秀女優賞を受賞。

近年の出演作に、『ザ・ミュージック・マン』『エリザベート』『The Parlor』『ビューティフル』『Indigo Tomato』『ドリアン・グレイの肖像』等のミュージカルから、『緋子の靴』『Sametime, Next Year』等の芝居、『塔の上のラプンツェル』（ディズニー）『ビーボ』（Netflix）吹替、セルフプロデュース「剣幸恋文コンサート」など、多岐に渡る。「宝塚歌劇の殿堂」顕彰者。

愛華みれ MIRE AIKA

1985年宝塚歌劇団に入団。花組公演「愛あれば命は永遠に」で初舞台を踏み花組配属。

1998年「夜明けの序曲」で花組トップスターに

代表作は「源氏物語あさきゆめみし」「ロードヴィヒ二世」「ザ・レビュー99」

2001年「ミケランジェロ」「VIVA」で退団

2002年帝国劇場にて「チャーリー・ガール」チャーリー役にて女優デビュー以降「ゴースト」「34丁目の軌跡」にて主演を務める。

2008年総病中も新宿コマ劇場にて「シンデレラ」出演 復帰後は井上ひさし作品「きらめく星座」「頭痛肩こり樋口一葉」等出演

その他、トークショーやディナーショー宝塚関連舞台にも多数出演。

ドラマ・CM「僕が地球を救う」「ゲゲゲの女房」「芋たこなんきん」「三井住友銀行」「TOYOTA」等

著書「てげてげ」良い加減な癒との付き合い方、自らのリンパ腫との体験記

現在はテレ朝「ものコンシェルジュ」月～金毎朝9:45～10:25にてMC。愛華オリジナルブーツも販売中！

吉田 優子 宝塚歌劇団・作曲家 YUKO YOSHIDA

神戸生まれ。大阪音楽大学器楽学科ピアノ専攻にて、神澤哲郎教授に師事。1979年、稽古ピアニストとして宝塚歌劇団に入団。稽古場でピアノを弾く

傍ら、作曲家の寺田龍雄氏の助手を務める。1992年、花組公演「心の旅路」で初めてチーフを担当。1995年文芸音楽室に配属。以後、宝塚歌劇の舞

台音楽を担当。主な作品に「エクスカリバー」未来へ、「ロードヴィヒ二世」夢の果てに、「花の業平」忍ぶの乱れ、「長崎しくれ坂」神田葛情、

「MAHOROBA」我が心のまほろば、「外伝ベルサイユのばら」愛のかたち他、又音楽監督として「エリザベート」、「シンデレラ」（新宿コマ劇場）、

「コバカバーナ」をはじめ、OG公演やディナーショーも多数手掛ける。2022年に作曲家として40周年を迎えた。

2023年7/8（土）13:00開演/16:00開演、9日（日）12:00開演/15:00開演逸翁美術館マグノリアホール 料金：6,500円（全席指定）

主催・問合せ：公益財団法人阪急文化財団（月曜休館 10:00～17:00）協力：オフィス・エイター、愛夢、ホリプロブッキングエージェンシー

※このイベントのチケットで逸翁美術館・小林一三記念館をご覧ください【当日限り・最終入場16:30】

ご来場のお客様に安心してコンサートをお楽しみ頂けるよう、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、様々な対策を実施いたしております。
なお、お客様におかれましても、感染拡大防止に繋がる行動に御協力を賜りますようお願い申し上げます。

逸翁美術館 阪急文化財団 2023 展示皿

はっけん！小林一三と宝塚

2023年7月1日（土）～9月3日（日）

開館時間 10:00～17:00（最終入場16:30）月曜休館 但し月曜祝日の場合、次の日火曜休館

小林一三記念館

阪急、東宝、宝塚歌劇の生みの親
小林一三の素顔をご紹介します

常設展開催中



公益財団法人 阪急文化財団

逸翁美術館
ITSUO ART MUSEUM

〒563-0058 大阪府池田市染本町 12-27

TEL 072-751-3865 FAX 072-751-2427

阪急電車宝塚線池田駅下車山手に徒歩約10分

http://www.hankyu-bunka.or.jp/



逸翁美術館 MAGNOLIA HALL

マグノリアホール